

大波小波

一緒にパンづくり

鹿児島市の鹿児島東高校と鹿児島高等特別支援学校（高特支）の生徒が22日、同校でパンや菓子を作って交流したII写真。両校は東坂元3丁目の同じ敷地内にあり、生徒たちは共同作業を通じて相互理解を深めた。

東高は家庭クラブ役員、高特支は食品加工班の計15人が参加。菓子製造の営業許可を取得し、本格的な調



理設備のある高特支で調理した。高特支の生徒は、パン生地に加える加減やチョコデニッシュ生地の延ばし方などで手本を見せた。

東高2年の田之頭愛さんは「衛生管理を徹底していて、さすがだと思った。具材の入れ方など勉強になった」。高特支3年の奥慶悟さんは「教えるのは難しかったが、一緒に作ることでできて楽しかった」と話した。